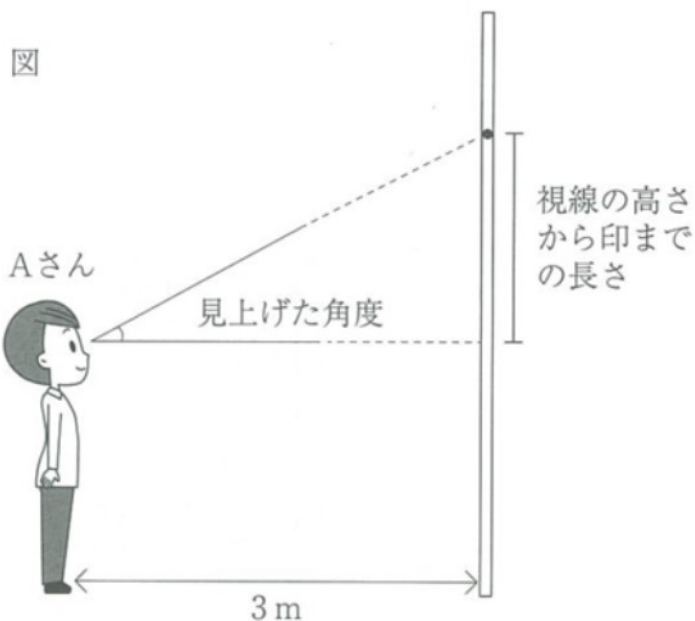


- 5 Aさんから3m離れたところに、木の棒が立ててあります。Aさんがこの棒を見上げ、その視線の先に印をつけました。

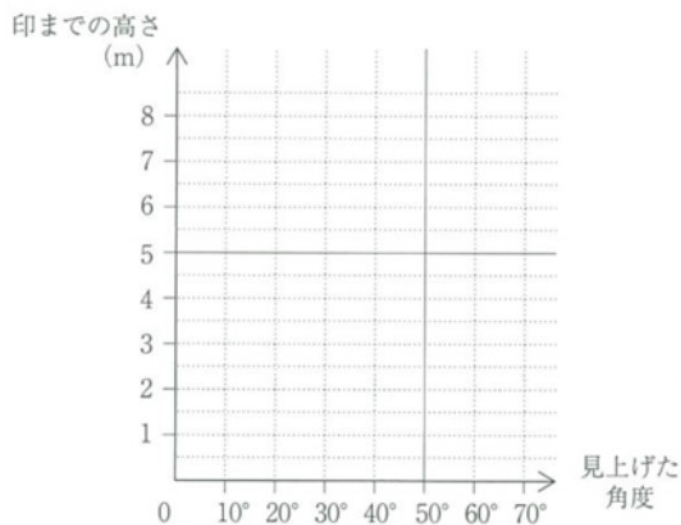
次の表は、見上げた角度と、Aさんの視線の高さからその印までの長さの関係を表にしたものです。



表

角 度	0°	10°	20°	30°	40°	50°	60°	70°
視線の高さから印までの長さ	0m	0.5m	1m	1.5m	2.5m	3.5m	5m	8m

- (1) 上の表の角度と印までの長さの関係を、折れ線グラフで表しなさい。ただし、点と点の間は定規を使わずに直線で結びなさい。



- (2) Aさんが、タワーから42m離れたところからタワーのてっぺんを見上げたときの角度は、55°でした。(1)のグラフを利用すると、タワーの高さは何mか答えなさい。ただし、Aさんの地上から目までの高さは1.5mとします。